

卷末資料

1 東京都医師確保計画及び外来医療計画の検討

(1) 東京都医師確保計画及び外来医療計画の検討経過

(2) 東京都外来医療計画・医師確保計画策定プロジェクトチーム等
委員名簿

2 外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン要旨

3 参考データ

(1) 人口・面積及び世帯数等

(2) 医療資源の状況

(3) 医療機器の状況

4 東京都保健医療計画等概要

(1) 東京都保健医療計画（平成30年3月改定）の概要

(2) 東京都地域医療構想（平成28年7月）の概要

1 東京都医師確保計画及び外来医療計画の検討

(1) 東京都医師確保計画及び外来医療計画の検討経過

開催時期	各会議での主な議題					
	医療審議会	保健医療計画推進協議会	地域医療対策協議会	地域医療構想調整部会及び 地域医療対策協議会医師部会 合同部会	外来医療計画・ 医師確保計画策定PT	地域医療構想調整会議 等
平成31年 3月	「医師確保計画策定ガイドライン」及び「外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン」、発出 (3/29)					
4月						
令和元年 5月						
6月						
7月	第1回(7/30) ○医師確保計画及び外来医療計画の策定について		第1回(7/23) ○医師確保計画について			
8月		第1回(書面開催) ○医師確保計画及び外来医療計画の策定について ○計画策定PTの設置		第1回(8/29) ○医師確保計画及び外来医療計画骨子(案)の検討		
9月						
10月					第1回(10/2) ○医師確保計画及び外来医療計画の骨子(案)の検討 ↓ 第2回(10/24) ○医師確保計画及び外来医療計画素案の検討① ○周産期医療協議会の意見聴取 ↓	
11月		第2回(11/12) ○医師確保計画及び外来医療計画の策定について	第2回(11/12) ○医師確保計画及び外来医療計画の策定について	第2回(11/28) ○医師確保計画及び外来医療計画素案の検討	第3回(11/20) ○医師確保計画及び外来医療計画素案の検討② ○小児医療協議会の意見聴取	◎第2回地域医療構想調整会議(10/30～12/25) ◎地域医療構想調整会議在宅療養ワーキンググループ(10/31～12/25)
12月						
令和2年 1月		第3回(書面開催) ○三師会等への意見照会とパブリックコメントの実施について				
三師会・保険者協議会・区市町村への意見照会/パブリックコメントの実施(1/24～2/22)						
		第4回(1/29) ○医師確保計画及び外来医療計画素案について				
2月			第3回(2/5) ○医師確保計画及び外来医療計画素案について			
3月	第2回(3/3) ○医師確保計画及び外来医療計画素案(案)の諮問 ↓ 第3回(3/19) ○医師確保計画及び外来医療計画素案(案)の答申					

(2) 東京都外来医療計画・医師確保計画策定プロジェクトチーム等委員名簿

ア 東京都外来医療計画・医師確保計画策定プロジェクトチーム

分野		氏 名	現 職	
学識経験者		野 原 理 子	東京家政大学家政学部栄養学科公衆衛生学研究室 准教授	
医療関係団体		猪 口 正 孝	◎ 東京都医師会 副会長	
		角 田 徹	東京都医師会 副会長	
		宮 崎 国 久	東京都病院協会 常任理事	
		渡 邊 仁	東京内科医会 常任理事	
		埴 佳 生	東京小児科医会 会長	
		落 合 和 彦	東京産婦人科医会 名誉会長	
医療従事者 養成機関		福 島 統	東京慈恵会医科大学教育センター長（教授）	
		古 賀 信 憲	東京医師アカデミー顧問	
関係行政機関		福 内 恵 子	特別区保健衛生主管部長会 （品川区健康部長）	
		佐 野 和 実	東京都市福祉保健主管部長会 （武蔵村山市健康福祉部長）	
医療を 提供する立場 の者	公 的	上 田 哲 郎	東京都立墨東病院 院長	
		川 口 淳	公立昭和病院 院長補佐（教育研修部会長、医療安全部長）、 内視鏡科部長	
	特定 病院 機能	大 川 淳	東京医科歯科大学医学部附属病院 院長	
	民 間	回 復 期	進 藤 晃	医療法人財団利定会 理事長（大久野病院）
		在 宅 医 療	迫 村 泰 成	さこむら内科 院長
	地域医療医療構想 調整会議 座長	区 部	佐々木 聡	調整会議（区中央部）座長 浅草医師会 会長
多 摩		田 村 豊	調整会議（南多摩）座長 多摩市医師会 会長	

注：敬称略

◎は座長

イ 東京都地域医療対策協議会医師部会

分野	氏名	現職
特定機能病院	大川 淳	東京医科歯科大学医学部附属病院 院長
地域医療 支援病院	松本 潤	公益財団法人東京都保健医療公社 多摩北部医療センター院長
診療に関する 学識経験者団体	角田 徹	◎ 公益社団法人東京都医師会 副会長
	内藤 誠二	一般社団法人東京都病院協会 副会長
学識経験者	野原理子	東京家政大学家政学部栄養学科公衆衛生学研究室 准教授
	伏見 清秀	東京医科歯科大学大学院 医療政策情報学分野 教授
医療従事者 養成機関	福島 統	○ 東京慈恵会医科大学教育センター長（教授）
独立行政法人 国立病院機構	宗田 大	独立行政法人国立病院機構 災害医療センター 院長
地域の 医療関係団体	新井 悟	公益社団法人東京都医師会 理事
	埴 佳生	東京小児科医会 会長
	落合 和彦	一般社団法人東京産婦人科医会 名誉会長
三多摩島しょ 公立病院 運営協議会	川口 淳	公立昭和病院院長補佐（教育研修部会長、医療安全部長）、 内視鏡科部長
医療機関等	古川 祐子	日本赤十字看護大学看護学部 准教授

注：敬称略 ◎は部会長、○は副部会長

ウ 東京都地域医療構想調整部会

分野		氏名	現職	
学識 経験者		島崎 修次	○ 救急医療対策協議会 会長	
		新田 國夫	東京都在宅療養推進会議 会長	
		石川 眞一	国際医療福祉大学 教授	
		熊田 博喜	武蔵野大学 教授	
医療関係団体		猪口 正孝	◎ 東京都医師会 副会長	
		土谷 明男	東京都医師会 理事	
		宮崎 国久	東京都病院協会 常任理事	
		塚本 一	東京精神科病院協会 副会長	
		渡邊 仁	東京内科医会 常任理事	
		高品 和哉	東京都歯科医師会 理事	
		高橋 正夫	東京都薬剤師会 副会長	
		渡邊 千香子	東京都看護協会 専務理事	
保健医療を受ける 立場の者		加島 保路	東京都保険者協議会 会長（東京都国保連合会 専務理事）	
		西川 圭子	公募委員	
		山口 育子	NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長	
関係行政機関		福内 恵子	特別区保健衛生主管部長会（品川区健康部長）	
		佐野 和実	東京都市福祉保健主管部長会（武蔵村山市健康福祉部長）	
医療を提供する 立場の者	公的		上田 哲郎	東京都立墨東病院 院長
			瓜田 純久	東邦大学医療センター大森病院 院長
	民間	高度急性期	杉村 洋一	社会医療法人河北医療財団河北総合病院 院長
		急性期	内藤 誠二	内藤病院 院長
		回復期	進藤 晃	医療法人財団利定会 理事長（大久野病院）
		慢性期	越 永守道	信愛病院 院長
		在宅医療	迫村 泰成	さこむら内科 院長
			区部	佐々木 聡
	座長	多摩	田村 豊	調整会議（南多摩）座長 多摩市医師会 会長

注：敬称略

◎は座長、○は副座長

工 東京都地域医療対策協議会

分野	氏名	現職
特定機能病院	大川 淳	東京医科歯科大学医学部附属病院 院長
公的医療機関	江川 直人	東京都立広尾病院 院長
診療に関する 学識経験者団体	角田 徹	○ 公益社団法人東京都医師会 副会長
	内藤 誠二	一般社団法人東京都病院協会 副会長
学識経験者 ※医療法の 定めなし	古賀 信憲	◎ 東京医師アカデミー顧問
	楠田 聡	杏林大学医学部小児科客員教授
	河原 和夫	東京医科歯科大学大学院 教授
	喜多 悦子	公益財団法人笹川保健財団 会長
	酒井 一博	大原記念労働科学研究所 研究主幹
医療関係団体	山元 恵子	公益社団法人東京都看護協会 会長
医療従事者 養成機関	福島 統	東京慈恵会医科大学教育センター長（教授）
社会医療法人	伊藤 雅史	社会医療法人社団慈生会等潤病院 理事長
地域医療機能 推進機構	関根 信夫	東京新宿メディカルセンター 院長
地域住民代表	奥田 明子	東京都地域消費者団体連絡会 共同代表
	西川 圭子	東京都保健医療計画推進協議会 公募委員
関係区市町村	渡部 裕之	千代田区 地域保健担当部長兼保健所長
	篠宮 智己	小平市 文化スポーツ担当部長 兼 健康・保険担当部長
	菊池 良	奥多摩町 福祉保健課長

注：敬称略 ◎は会長、○は副会長

才 東京都保健医療計画推進協議会

分野	氏 名	現 職
学 識 経 験 者	遠 藤 久 夫	国立社会保障・人口問題研究所 所長
	橋 本 迪 生	◎ 日本医療機能評価機構 執行理事
	河 原 和 夫	○ 東京医科歯科大学大学院 教授
	田 嶋 尚 子	東京慈恵会医科大学 名誉教授
	島 田 美 喜	社会福祉法人至誠学舎立川 児童事業本部 至誠児童福祉研究所 副所長
	井 上 由起子	日本社会事業大学専門職大学院 教授
医 療 関 係 団 体	猪 口 正 孝	東京都医師会 副会長
	佐 々 木 聡	東京都医師会 理事
	竹 川 勝 治	東京都病院協会 常任理事
	長 瀬 輝 諠	東京精神科病院協会 常務理事
	高 品 和 哉	東京都歯科医師会 理事
	高 橋 正 夫	東京都薬剤師会 副会長
	渡 邊 千香子	東京都看護協会 専務理事
保 健 医 療 を 受 け る 立 場 の 者	西 川 圭 子	公募委員
	本 田 茂 樹	公募委員
	外 池 武 嗣	公募委員
	加 島 保 路	東京都国民健康保険団体連合会 専務理事
	吉井 栄一郎	東京都老人クラブ連合会 常務理事・事務局長
	竹 内 則 夫	東京都社会福祉協議会 総務部長
	佐 原 加奈子	日経BP社 日経ドラッグインフォメーション編集長
関 係 行 政 機 関	福 内 恵 子	特別区保健衛生主管部長会（品川区健康推進部長兼保健所長）
	佐 野 和 実	東京都市福祉保健主管部長会（武蔵村山市健康福祉部長）
	福 島 由 子	西多摩郡町村保健衛生課長会（瑞穂町健康課長）
	高 橋 義 徳	島しょ町村民生部会（大島町住民課長）
	田 原 なるみ	東京都多摩府中保健所長
	森 住 敏 光	東京消防庁救急部長

注：敬称略

◎は座長、○は副座長

カ 東京都医療審議会（答申日現在）

分野	氏 名	現 職
学 識 経 験 者	鳥居 こうすけ	東京都議会議員（都民ファーストの会）
	柴 崎 幹 男	東京都議会議員（自由民主党）
	大 道 久	日本大学 名誉教授
	櫻 山 豊 夫	○ 公益財団法人東京都結核予防会 理事長
	樋 口 範 雄	武蔵野大学法学部 教授
	川 崎 つま子	東京医科歯科大学医学部附属病院 副院長
	小 林 廉 毅	◎ 東京大学大学院 教授
	井 伊 雅 子	一橋大学大学院 教授
	山 元 恵 子	富山福祉短期大学看護学科 元教授（公益社団法人東京都看護協会会長）
	伏 見 清 秀	東京医科歯科大学大学院 教授
	鯉 沼 希 朱	あさひ法律事務所 弁護士
	南 砂	読売新聞東京本社調査研究本部長
医 師 ・ 歯 科 医 師 ・ 薬 剤 師	尾 崎 治 夫	公益社団法人東京都医師会 会長
	猪 口 正 孝	公益社団法人東京都医師会 副会長
	蓮 沼 剛	公益社団法人東京都医師会 理事
	安 藤 高 夫	一般社団法人東京都病院協会 副会長
	平 川 淳 一	一般社団法人東京精神科病院協会 会長
	山 崎 一 男	公益社団法人東京都歯科医師会 会長
	永 田 泰 造	公益社団法人東京都薬剤師会 会長
	上 西 紀 夫	全国自治体病院協議会 東京都支部長
医 療 を 受 け る 立 場 の 委 員	松 原 忠 義	特別区長会（大田区長）
	石 阪 丈 一	東京都市長会（町田市長）
	河 村 文 夫	東京都町村会（奥多摩町長）
	加 島 保 路	東京都国民健康保険団体連合会 専務理事
	鳥 海 孝 治	健康保険組合連合会東京連合会 専務理事
	横 山 宏	社会福祉法人東京都社会福祉協議会 副会長
	奥 田 明 子	東京都地域消費者団体連絡会 共同代表

注：敬称略

◎は会長、○は副会長

外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン要旨(1/2)

1 位置付け

- 外来医療に係る医療提供体制の確保に関する事項は医療計画の記載事項(医療法第30条の4第2項第10号)
- 外来医療計画と医療機器の共同利用計画の2つから構成
- 医療計画の変更に当たるため、医療計画の策定及び変更の手続を経る必要

2 外来医療計画

(1) 概要

○ 地域のニーズを踏まえた地域ごとの外来医療機能の偏在等の状況を可視化し、自主的な経営判断に当たって有益な情報として、外来診療所の新規開業者に提供することで、診療所個々の医師の行動変容を促し、偏在是正に繋げる。

《記載項目》

外来医師偏在指標及び外来医師多数区域の設定

二次医療圏ごとに不足する外来医療機能の検出

協議の場の運営

(2) 外来医師偏在指標及び外来医師多数区域の設定

○ 以下の事項を考慮し厚生労働省が二次医療圏単位で外来医師偏在指標を算出し、算出した外来医師偏在指標の値が全二次医療圏の中で上位33.3%の二次医療圏を外来医師多数区域として設定

【指標算出上の考慮事項】※へき地等の地理的条件は考慮しない。

- ① 診療所医師数を基に算出
- ② 地域ごとに性・年齢階級別の患者の外来受療率により調整
- ③ 医療機関所在地・ベース(居間人口)で全ての患者の流入を見込む
※協議により都道府県が独自の調整を加えることも可
- ④ 医師の性・年齢階級別の平均労働時間によって医師数を調整

【算出の基本的な考え方】

$$\text{外来医師偏在指標} = \frac{\text{性・年齢階級別で労働力の調整をした診療所医師数}}{\text{二次医療圏ごとの性・年齢階級別人口の速い考慮し算出した各地域の標準的な外来診療所患者数(人口10万単)}}$$

(3) 不足する外来医療機能の検出

- 全二次医療圏を対象に、二次医療圏単位で、現時点で不足する外来診療所の医療機能を検出する。
- 二次医療圏ごとの不足する外来医療機能の情報は、外来診療所の新規開業希望者に情報提供できるようにする。
- 外来医師多数区域では、外来診療所の新規開業の届出様式に「地域で不足する外来医療機能を担うこと」に合意する旨の記載欄を設け、合意を求める。

《地域で不足する外来医療機能の例》

- 夜間や休日における地域の初期救急医療の提供体制
- 在宅医療の提供体制
- 産業医、学校医、予防接種等の公衆衛生に係る医療提供体制
- その他、地域医療として対策が必要と考えられる外来医療機能

(4) 協議の場の運営

○ 二次医療圏ごと(※)に、外来診療所の医療機能の偏在・不足等への対応に関する事項等について協議する「外来医療に係る医療提供体制に関する協議の場」を設置する。(地域医療構想調整会議の活用が可能)
※異なる区域での検出も可だが、二次医療圏単位の検出は必須

《参加者》

医師会等の診療に関する学識経験者の団体その他の医療関係者、病院・診療所の管理者、医療保険者、区市町村等

【役割】

- 外来医療計画の策定に向けた協議(全圏域)
現時点で不足する外来診療所の医療機能の内容、新規開業者へ地域で不足する医療機能を担うことへの合意を求めるプロセス等の外来医療計画への記載事項の検出
- 臨時の協議の実施(外来医師多数区域のみ)
地域で不足する医療機能を担わない外来診療所の事業者を対象に、臨時の協議の場を実施し、結果を公表。ただし、持ち回り開催も可

外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン要旨(2/2)

3 医療機器の共同利用計画

(1) 概要

○地域のニーズを踏まえた地域ごとの医療機器(※1)の配置状況を可視化し、自主的な経営判断に当たって有益な情報として、新規購入希望者に提供することで、共同利用(※2)による医療機器の効率的な活用を促す。

※1 ①CT(全てのマルチスライスCT及びマルチスライスCT以外のCT)、②MRI(1.5テスラ未満、1.5テスラ以上3.0テスラ未満及び3.0テスラ以上のMRI)、③PET(PET及びPET-CT)、④放射線治療(ニアック及びガンマナイフ)、⑤マンモグラフィ

※2 共同利用には、対象となる医療機器について連携先の病院又は診療所から紹介された患者のために利用される場合を含む。

《記載項目》

医療機器の配置状況に関する情報(指標)

機器の保有状況等に関する情報・区域ごとの共同利用方針

協議の場の運営

(2) 医療機器の配置状況に関する情報(指標)

○厚生労働省が二次医療圏単位で、医療機器の項目ごとに、性・年齢構成を調整した人口あたり機器数を用いて指標を算出

【算出の基本的な考え方】

$$\begin{aligned} & \text{調整人口} \\ & \text{あたり台数} \\ & \text{=} \\ & \frac{\text{地域の医療機器の台数(上記5種類ごと)}}{\text{二次医療圏ごとの性・年齢階級別人口の差を考慮し}} \\ & \text{算出した各地域の標準的な検査数(人口10万単)} \end{aligned}$$

(3) 機器の保有状況等に関する情報・区域ごとの共同利用方針

○医療機器の購入希望者が、近隣の医療機関で保有している機器の配置状況を把握できるよう、厚生労働省が病床機能報告の結果から医療機器を有する病院及び有床診療所のマッピングを行い、都道府県に情報を提供する。(全圏域)

○二次医療圏ごと、医療機器の項目ごとに共同利用についての方針を定める。

(4) 協議の場の運営

○外来医療計画の協議の場を活用
※先進的な技術、特に専門性の高い救急医療等に関連する医療機器については三次医療圏での協議も可

○対象の医療機器を購入しようとする医療機関は当該機器の共同利用計画を作成し、協議の場における確認を受ける。(全圏域)

【役割】

○機器の購入希望者の共同利用計画の確認(全圏域)

【計画記載事項】

- ・共同利用の相手方となる医療機関
- ・共同利用の対象とする医療機器
- ・保守、整備等の実施に関する方針
- ・画像撮影等の検査機器については画像情報及び画像診断情報の提供に関する方針

※共同利用を行わない場合は、その理由について協議が必要

4 計画の策定手続及び計画期間

(1) 計画の策定手続

○医療計画の一部であることから医療審議会へ諮問したうえで計画を策定する必要がある。

(2) 計画期間

○令和元年度(2019年度)中に計画を策定し、令和2年度(2020年度)からの4年間を最初の計画期間とする。

○令和6年度(2024年度)以降は3年ごとに見直しを行う。

3 参考データ

(1) 人口・面積及び世帯数等

ア 区市町村別人口・面積・人口密度及び世帯数

平成31年1月1日現在

区域	人口	(内 訳)		面積 (km ²) 注1)	人口密度 (1km ² 当たり)	世帯数
		男	女			
		東京都	13,857,443			
区中央部	1,995,460	982,120	1,013,340	135.65	14,710	510,337
千代田区	63,584	32,071	31,513	11.66	5,453	36,248
中央区	161,935	77,251	84,684	10.21	15,860	89,641
港区	256,805	120,924	135,881	20.37	12,607	137,341
文京区	231,211	111,490	119,721	11.29	20,479	127,504
台東区	206,105	105,803	100,302	10.11	20,386	119,603
区南部	1,139,404	566,652	572,752	83.67	13,618	612,240
品川区	404,788	199,938	204,850	22.84	17,723	224,475
大田区	734,616	366,714	367,902	60.83	12,077	387,765
区西南部	1,447,667	686,818	760,849	87.83	16,483	774,452
目黒区	285,563	135,085	150,478	14.67	19,466	151,394
世田谷区	930,520	440,343	490,177	58.05	16,030	482,590
渋谷区	231,584	111,390	120,194	15.11	15,327	140,468
区西部	1,266,602	624,600	642,002	67.87	18,662	746,740
新宿区	347,398	174,322	173,076	18.22	19,067	215,899
中野区	338,720	170,839	167,881	15.59	21,727	206,288
杉並区	580,484	279,439	301,045	34.06	17,043	324,553
区西北部	1,967,825	965,862	1,001,963	113.92	17,274	1,036,848
豊島区	300,447	150,695	149,752	13.01	23,094	185,091
北区	352,493	175,491	177,002	20.61	17,103	189,028
板橋区	579,235	283,542	295,693	32.22	17,977	309,209
練馬区	735,650	356,134	379,516	48.08	15,301	353,520
区東北部	1,351,188	673,704	677,484	98.21	13,758	650,413
荒川区	217,595	107,314	110,281	10.16	21,417	108,603
足立区	680,579	340,129	340,450	53.25	12,781	328,507
葛飾区	453,014	226,261	226,753	34.80	13,018	213,303
区東部	1,476,795	736,277	740,518	103.83	14,223	721,049
墨田区	267,190	132,568	134,622	13.77	19,404	140,541
江東区	515,856	254,616	261,240	40.16	12,845	257,340
江戸川区	693,749	349,093	344,656	49.90	13,903	323,168

注1：面積は、総務局行政部長通知「東京都区市町村別の面積について」による平成29年10月1日現在の数値である。なお、区部には、荒川河口部(1.12k m²)、中央防波堤埋立地(7.48k m²)を含み、八丈支庁には、鳥島(4.79k m²)、ペヨネース列岩(0.00k m²)、須美寿島(0.02k m²)、嬬婦岩(0.00k m²)を含む。

資料：東京都総務局「東京都の人口(推計)(補正)(平成31年1月1日現在)」

区 域	人 口	(内 訳)		面 積 (km ² 注1)	人口密度 (1km ² 当たり)	世帯数
		男	女			
西多摩	384,930	192,697	192,233	572.70	672	161,698
青梅市	134,627	67,430	67,197	103.31	1,303	55,716
福生市	58,069	28,967	29,102	10.16	5,715	28,130
羽村市	54,962	27,965	26,997	9.90	5,552	23,795
あきる野市	80,239	39,806	40,433	73.47	1,092	31,819
瑞穂町	32,783	16,653	16,130	16.85	1,946	13,540
日の出町	17,177	8,366	8,811	28.07	612	5,846
檜原村	2,069	1,008	1,061	105.41	20	836
奥多摩町	5,004	2,502	2,502	225.53	22	2,016
南多摩	1,438,886	715,361	723,525	324.46	4,435	649,010
八王子市	577,192	290,734	286,458	186.38	3,097	261,642
町田市	434,034	212,407	221,627	71.55	6,066	192,411
日野市	189,053	94,460	94,593	27.55	6,862	88,045
多摩市	147,712	72,204	75,508	21.01	7,031	68,108
稲城市	90,895	45,556	45,339	17.97	5,058	38,804
北多摩西部	650,088	319,919	330,169	90.05	7,219	300,353
立川市	180,554	88,949	91,605	24.36	7,412	87,679
昭島市	111,873	55,451	56,422	17.34	6,452	49,599
国分寺市	126,517	61,836	64,681	11.46	11,040	61,668
国立市	74,925	36,518	38,407	8.15	9,193	35,526
東大和市	84,511	41,420	43,091	13.42	6,297	36,445
武蔵村山市	71,708	35,745	35,963	15.32	4,681	29,436
北多摩南部	1,048,297	514,020	534,277	96.10	10,908	512,189
武蔵野市	147,878	70,798	77,080	10.98	13,468	76,076
三鷹市	191,256	92,674	98,582	16.42	11,648	93,109
府中市	263,186	132,659	130,527	29.43	8,943	122,736
調布市	237,939	115,793	122,146	21.58	11,026	116,436
小金井市	124,988	61,740	63,248	11.30	11,061	62,255
狛江市	83,050	40,356	42,694	6.39	12,997	41,577
北多摩北部	740,768	361,093	379,675	76.51	9,682	331,701
小平市	195,162	96,084	99,078	20.51	9,515	86,656
東村山市	149,951	72,983	76,968	17.14	8,749	66,592
清瀬市	75,269	36,115	39,154	10.23	7,358	33,491
東久留米市	116,426	56,408	60,018	12.88	9,039	51,292
西東京市	203,960	99,503	104,457	15.75	12,950	93,670
島しょ	25,353	13,360	11,993	401.77	63	13,156
大島町	7,416	3,815	3,601	90.76	82	3,783
利島村	345	196	149	4.12	84	196
新島村	2,628	1,305	1,323	27.54	95	1,275
神津島村	1,849	951	898	18.58	100	820
三宅村	2,326	1,293	1,033	55.26	42	1,395
御蔵島村	336	179	157	20.54	16	191
八丈町	7,235	3,619	3,616	72.23	100	3,831
青ヶ島村	167	102	247 65	5.96	28	123
小笠原村	3,051	1,900	1,151	106.78	29	1,542

イ 区市町村別将来人口推計

(人)

地 域		平成27年注)	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年
		(2015)	(2020)	(2025)	(2030)	(2035)	(2040)
東京都		13,515,271	14,005,910	14,170,928	14,129,351	13,921,800	13,599,744
区 部		9,272,740	9,711,261	9,912,953	9,955,643	9,872,761	9,705,522
	千代田区	58,406	68,090	78,904	86,178	89,811	91,854
	中央区	141,183	170,707	188,258	201,125	208,205	210,681
	港区	243,283	271,224	302,381	321,856	331,148	332,913
	新宿区	333,560	352,910	356,658	356,520	352,557	345,933
	文京区	219,724	235,418	244,550	247,947	247,098	243,775
	台東区	198,073	212,393	220,955	222,156	219,613	215,338
	墨田区	256,274	270,862	273,996	273,537	270,202	264,912
	江東区	498,109	529,257	556,253	570,191	572,952	567,814
	品川区	386,855	411,906	426,234	432,572	431,921	426,334
	目黒区	277,622	289,650	296,106	295,758	293,336	291,456
	大田区	717,082	743,753	752,385	751,175	741,817	726,924
	世田谷区	903,346	939,445	948,718	946,176	933,327	913,030
	渋谷区	224,533	239,277	254,667	260,627	258,934	253,926
	中野区	328,215	343,860	348,323	348,029	343,844	337,122
	杉並区	563,997	587,316	593,692	589,793	579,981	566,414
	豊島区	291,167	305,128	308,484	307,495	304,133	298,419
	北区	341,076	355,311	358,580	357,770	353,275	346,318
	荒川区	212,264	220,214	222,947	222,589	219,863	215,570
	板橋区	561,916	589,040	605,441	611,469	608,439	599,073
	練馬区	721,722	741,087	746,186	744,072	734,548	719,483
	足立区	670,122	681,517	678,543	669,396	657,226	642,492
	葛飾区	442,913	454,947	454,671	451,040	445,063	436,082
	江戸川区	681,298	697,949	696,021	688,172	675,468	659,659

注：各年10月1日現在の人口である。平成27(2015)年の人口は、総務省統計局「平成27(2015)年国勢調査報告」による数値であり、不詳が含まれる。

また、令和2(2020)年以降の将来人口については、「東京都男女年齢(5歳階級)別人口の予測」(平成30(2018)年3月)の予測人口を平成30(2018)年5月1日現在の推計人口(「東京都の人口(推計)」)を用いて補正した人口である。

資料：東京都総務局「東京都世帯数の予測」(平成31年3月)

(人)

地 域	平成27年 ^注	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年
	(2015)	(2020)	(2025)	(2030)	(2035)	(2040)
多摩・島しょ	4,242,531	4,294,649	4,257,975	4,173,708	4,049,039	3,894,222
市 部	4,157,706	4,213,160	4,179,973	4,099,553	3,979,109	3,829,054
八王子市	577,513	574,739	562,759	544,718	521,074	493,370
立川市	176,295	181,051	180,999	179,970	177,432	172,604
武蔵野市	144,730	149,410	151,248	150,912	148,922	145,873
三鷹市	186,936	192,633	191,731	189,551	185,679	179,629
青梅市	137,381	133,470	128,534	122,121	114,448	105,903
府中市	260,274	263,994	263,550	261,151	256,283	249,897
昭島市	111,539	111,089	108,368	104,420	99,509	94,017
調布市	229,061	240,199	241,933	240,962	237,294	231,349
町田市	432,348	436,260	435,406	428,184	416,536	400,611
小金井市	121,396	126,055	126,981	126,432	124,642	121,992
小平市	190,005	195,609	196,650	195,888	193,297	189,375
日野市	186,283	191,091	194,337	194,145	192,498	189,669
東村山市	149,956	147,882	141,910	134,466	125,993	117,100
国分寺市	122,742	126,978	128,126	127,801	126,116	123,486
国立市	73,655	75,505	74,331	72,444	69,990	67,155
福生市	58,395	57,373	54,432	50,545	45,586	40,117
狛江市	80,249	83,952	84,687	84,445	83,331	81,635
東大和市	85,157	84,702	83,822	82,114	79,939	77,620
清瀬市	74,864	75,882	75,378	73,888	71,621	68,849
東久留米市	116,632	115,672	112,930	108,950	104,061	98,806
武蔵村山市	71,229	71,911	71,124	69,100	66,299	63,402
多摩市	146,631	147,065	142,495	136,243	127,860	118,772
稲城市	87,636	91,943	93,267	93,180	92,228	90,437
羽村市	55,833	54,477	52,672	50,061	47,393	44,776
あきる野市	80,954	79,944	78,202	75,592	72,393	68,713
西東京市	200,012	204,274	204,101	202,270	198,685	193,897
郡 部	58,334	56,838	54,980	52,557	49,507	45,866
瑞穂町	33,445	32,766	31,778	30,416	28,687	26,809
日の出町	17,446	17,345	17,373	17,159	16,635	15,641
檜原村	2,209	1,945	1,687	1,448	1,236	1,019
奥多摩町	5,234	4,782	4,142	3,534	2,949	2,397
島 部	26,491	24,651	23,022	21,598	20,423	19,302

ウ 昼夜間人口比（二次保健医療圏）

（人）

圏域名	昼間人口	夜間人口	昼夜間差 注1)	昼夜間人口比 注2)
全国	127,094,745	127,094,745	0	1.000
東京都	15,920,405	13,515,271	2,405,134	1.178
区中央部	3,052,519	860,669	2,191,850	3.547
区南部	1,237,887	1,103,937	133,950	1.121
区西南部	1,689,811	1,405,501	284,310	1.202
区西部	1,568,794	1,225,772	343,022	1.280
区西北部	1,860,082	1,915,881	△ 55,799	0.971
区東北部	1,175,307	1,325,299	△ 149,992	0.887
区東部	1,449,192	1,435,681	13,511	1.009
西多摩	359,764	390,897	△ 31,133	0.920
南多摩	1,353,103	1,430,411	△ 77,308	0.946
北多摩西部	615,635	640,617	△ 24,982	0.961
北多摩南部	930,058	1,022,646	△ 92,588	0.909
北多摩北部	600,994	731,469	△ 130,475	0.822
島しょ	27,259	26,491	768	1.029

注1：（昼間人口）－（夜間人口）

注2：夜間人口に対する昼間人口の比

資料：総務省「国勢調査（2015年）」

(2) 医療資源の状況

ア 医療施設従事医師数

(人)

圏域名	総数医師数	性別・年齢階級別内訳													
		性別	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
全国	304,759	(男性)	384	17,744	22,293	22,230	24,782	26,944	27,773	29,406	25,062	19,528	9,237	6,629	8,442
		(女性)	249	9,348	10,500	9,855	8,995	7,623	5,611	4,496	3,029	2,011	1,021	602	965
東京都	41,445	(男性)	49	2,582	3,505	3,307	3,220	3,208	3,226	3,353	2,578	1,820	845	627	1,008
		(女性)	41	1,755	2,102	1,924	1,693	1,413	1,011	825	518	348	178	121	188
区中央部	10,106	(男性)	23	832	1,115	1,037	881	755	623	634	446	295	127	94	138
		(女性)	13	533	655	558	414	321	216	172	98	56	34	18	18
区南部	3,140	(男性)	2	231	275	236	277	247	241	253	186	118	79	47	84
		(女性)	3	149	161	120	105	97	70	61	33	24	11	7	23
区西南部	4,351	(男性)	6	276	282	269	284	329	366	374	264	204	98	73	102
		(女性)	7	166	201	225	218	189	122	85	82	55	28	19	27
区西部	5,722	(男性)	0	385	640	457	401	363	382	395	278	206	93	73	126
		(女性)	6	345	380	293	243	182	157	133	71	38	27	16	32
区西北部	4,730	(男性)	6	287	347	365	345	353	370	393	369	235	107	73	156
		(女性)	2	196	234	199	175	153	117	86	74	36	21	11	20
区東北部	2,173	(男性)	1	40	91	147	134	200	234	223	193	120	53	55	76
		(女性)	3	54	77	88	90	77	69	62	28	20	13	10	15
区東部	2,741	(男性)	5	103	209	228	234	222	242	266	204	151	68	53	66
		(女性)	0	59	95	110	129	108	55	52	24	28	11	11	8
西多摩	638	(男性)	1	30	31	36	48	53	66	64	67	53	17	16	27
		(女性)	2	16	22	20	19	11	14	7	9	4	1	3	1
南多摩	2,441	(男性)	1	62	137	159	206	251	235	267	187	155	87	60	84
		(女性)	0	42	66	94	79	75	54	58	27	24	13	6	12
北多摩西部	1,143	(男性)	1	61	51	58	84	109	124	104	85	74	34	22	31
		(女性)	0	20	37	41	40	39	43	32	23	11	6	3	10
北多摩南部	2,983	(男性)	3	234	256	233	237	216	218	241	184	114	45	36	77
		(女性)	4	154	141	136	122	113	66	54	36	28	9	12	14
北多摩北部	1,249	(男性)	0	36	61	80	88	108	123	138	115	93	36	25	41
		(女性)	1	21	32	39	59	48	28	23	13	24	4	5	8
島しょ	28	(男性)	0	5	10	2	1	2	2	1	0	2	1	0	0
		(女性)	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」（平成28年12月31日現在）

イ 診療所従事医師数

(人)

圏域名	総数医師数	性別・年齢階級別内訳													
		性別	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
全国	102,457	(男性)	0	115	591	1,873	4,956	8,332	10,769	13,650	13,744	12,255	5,955	4,490	6,339
		(女性)	0	66	521	1,555	2,667	3,297	2,864	2,755	2,078	1,503	784	488	810
東京都	14,531	(男性)	0	28	139	397	775	1,129	1,424	1,724	1,502	1,267	634	478	858
		(女性)	0	18	153	436	645	706	566	555	380	285	155	104	173
区中央部	2,641	(男性)	0	3	32	90	164	203	222	279	223	208	110	81	129
		(女性)	0	5	36	111	159	168	118	120	70	46	30	16	18
区南部	1,065	(男性)	0	2	4	23	59	87	106	122	105	80	66	40	78
		(女性)	0	0	8	23	41	53	40	42	29	21	10	6	20
区西南部	1,922	(男性)	0	3	16	51	84	148	204	216	171	157	81	59	94
		(女性)	0	6	24	70	101	113	77	69	65	49	22	17	25
区西部	1,763	(男性)	0	7	27	55	74	101	156	177	161	156	79	59	122
		(女性)	0	3	31	68	83	84	83	82	51	32	27	13	32
区西北部	1,771	(男性)	0	1	17	54	89	142	152	209	237	160	79	55	130
		(女性)	0	1	23	50	54	60	70	57	55	29	19	9	19
区東北部	1,069	(男性)	0	0	9	23	54	89	140	127	126	77	39	38	62
		(女性)	0	1	7	29	46	50	41	46	19	11	12	9	14
区東部	1,140	(男性)	0	3	11	40	69	93	120	158	127	106	49	38	57
		(女性)	0	0	9	21	55	51	29	38	18	23	9	9	7
西多摩	221	(男性)	0	0	2	7	10	15	25	32	34	29	7	10	15
		(女性)	0	1	1	2	6	3	7	4	7	2	0	2	0
南多摩	1,045	(男性)	0	2	6	21	72	107	102	140	115	113	46	44	62
		(女性)	0	0	2	28	28	34	25	27	20	23	11	6	11
北多摩西部	531	(男性)	0	1	3	6	24	37	59	71	58	54	25	14	28
		(女性)	0	0	7	12	16	25	28	23	15	9	4	3	9
北多摩南部	894	(男性)	0	0	2	19	56	64	89	132	93	77	31	25	55
		(女性)	0	0	3	14	41	47	36	35	23	24	8	9	11
北多摩北部	447	(男性)	0	1	2	6	19	43	48	60	52	49	21	15	26
		(女性)	0	1	1	7	15	18	12	12	8	16	3	5	7
島しょ	22	(男性)	0	5	8	2	1	0	1	1	0	1	1	0	0
		(女性)	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」（平成28年12月31日現在）

ウ 主たる診療科別医師数（一般診療所）

（人）

圏域名	一般診療所の主たる診療科別の医師数（不詳を含め44診療科目数）								
	内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科(胃腸内科)	腎臓内科	神経内科	糖尿病内科(代謝内科)	血液内科	皮膚科
全国	38,874	580	1,967	3,389	827	476	849	19	5,411
東京都	5,247	99	220	443	140	80	154	4	959
区中央部	930	35	53	104	18	20	40	0	171
区南部	412	6	14	28	10	5	8	0	81
区西南部	581	17	24	58	21	15	27	1	168
区西部	585	10	30	52	14	8	16	1	100
区西北部	681	6	27	46	16	7	10	0	120
区東北部	432	2	17	20	12	8	12	0	58
区東部	449	5	14	31	15	3	7	0	75
西多摩	100	0	2	4	2	1	6	0	9
南多摩	380	5	13	33	14	7	13	1	60
北多摩西部	197	3	8	17	3	1	5	0	28
北多摩南部	318	6	9	35	13	3	6	1	64
北多摩北部	174	4	9	15	2	2	4	0	25
島しょ	8	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」（平成28年12月31日現在）

(人)

圏域名	一般診療所の主たる診療科別の医師数 (不詳を含め44診療科目数)								
	アレルギー科	リウマチ科	感染症内科	小児科	精神科	心療内科	外科	呼吸器外科	心血管外科
全国	67	194	19	6,582	3,862	646	3,130	13	91
東京都	14	50	13	858	792	127	188	2	13
区中央部	6	3	6	58	189	40	31	0	4
区南部	0	3	1	69	40	5	10	0	1
区西南部	1	5	0	125	138	19	27	1	0
区西部	3	32	5	79	91	16	32	0	4
区西北部	1	1	0	93	96	21	22	1	2
区東北部	0	0	0	78	40	7	13	0	0
区東部	0	3	0	110	47	4	13	0	0
西多摩	0	0	1	14	6	0	4	0	0
南多摩	0	0	0	92	52	5	14	0	1
北多摩西部	1	1	0	35	29	3	11	0	1
北多摩南部	0	1	0	62	48	4	6	0	0
北多摩北部	2	1	0	42	16	3	3	0	0
島しょ	0	0	0	1	0	0	2	0	0

(人)

圏域名	一般診療所の主たる診療科別の医師数（不詳を含め44診療科目数）								
	乳腺外科	気管食道外科	消化器外科(胃腸外科)	泌尿器科	肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	美容外科
全国	331	1	258	1,908	273	1,128	7,796	514	513
東京都	58	0	33	165	37	113	873	128	210
区中央部	13	0	14	28	7	9	87	48	108
区南部	5	0	3	16	1	12	76	6	1
区西南部	12	0	1	18	7	15	116	25	32
区西部	6	0	2	23	3	10	78	19	37
区西北部	7	0	5	28	5	11	118	9	22
区東北部	6	0	2	6	8	6	88	5	0
区東部	0	0	2	13	0	5	82	1	4
西多摩	0	0	1	2	0	1	14	0	0
南多摩	4	0	0	9	4	21	75	6	2
北多摩西部	3	0	1	9	1	7	37	3	2
北多摩南部	2	0	2	9	1	11	69	5	2
北多摩北部	0	0	0	4	0	5	32	1	0
島しょ	0	0	0	0	0	0	1	0	0

(人)

圏域名	一般診療所の主たる診療科別の医師数（不詳を含め44診療科目数）								
	眼科	耳鼻いん こう科	小児外科	産婦人科	産科	婦人科	リハビリ テーショ ン科	放射線科	麻酔科
全国	8,395	5,433	25	4,198	101	1,043	158	450	558
東京都	1,217	756	3	565	8	224	22	78	73
区中央部	201	83	2	98	4	61	5	34	23
区南部	81	74	0	32	0	12	10	3	7
区西南部	161	95	0	90	1	34	3	6	13
区西部	140	81	0	69	0	49	0	6	8
区西北部	161	110	0	75	0	18	1	8	7
区東北部	106	68	0	35	0	8	0	5	0
区東部	81	81	0	49	2	9	1	5	5
西多摩	18	9	0	7	0	4	1	1	1
南多摩	83	49	1	40	1	11	1	4	3
北多摩西部	48	24	0	27	0	8	0	2	1
北多摩南部	87	56	0	30	0	9	0	3	5
北多摩北部	50	26	0	12	0	1	0	1	0
島しょ	0	0	0	1	0	0	0	0	0

(人)

圏域名	一般診療所の主たる診療科別の医師数（不詳を含め44診療科目数）							
	病理診断科	臨床検査科	救急科	臨床研修医	全科	その他	主たる診療科不詳	不詳
全国	30	6	18	4	116	939	695	570
東京都	4	3	1	0	14	306	154	83
区中央部	0	2	1	0	1	88	11	5
区南部	0	0	0	0	0	14	11	8
区西南部	0	1	0	0	1	24	28	11
区西部	1	0	0	0	0	116	21	16
区西北部	0	0	0	0	1	14	15	6
区東北部	0	0	0	0	0	11	7	9
区東部	0	0	0	0	0	8	8	8
西多摩	2	0	0	0	0	1	9	1
南多摩	0	0	0	0	0	8	21	12
北多摩西部	0	0	0	0	1	6	6	2
北多摩南部	1	0	0	0	0	14	10	2
北多摩北部	0	0	0	0	1	2	7	3
島しょ	0	0	0	0	9	0	0	0

エ 施設数（病院及び一般診療所）

圏域名	病院施設 総数		一般診療所 総数			
	一般病院	精神科病院	有床	無床		
全国	8,412	7,353	1,059	101,471	7,202	94,269
東京都	647	597	50	13,257	355	12,902
区中央部	49	48	1	2,276	30	2,246
区南部	44	43	1	1,040	23	1,017
区西南部	52	52	-	1,758	39	1,719
区西部	43	42	1	1,421	39	1,382
区西北部	94	90	4	1,665	51	1,614
区東北部	91	86	5	963	40	923
区東部	54	54	-	1,058	34	1,024
西多摩	30	21	9	243	15	228
南多摩	78	63	15	979	33	946
北多摩西部	25	25	-	502	15	487
北多摩南部	45	39	6	858	16	842
北多摩北部	41	33	8	474	11	463
島しょ	1	1	-	20	9	11

資料：厚生労働省「医療施設調査」平成 29 年 10 月 1 日現在

才 開設・廃止等施設数（病院及び一般診療所）

圏域名	病院				一般診療所			
	開設	廃止	休止	再開	開設	廃止	休止	再開
全国	89	106	18	5	7,674	7,168	955	391
東京都	10	9	6	*	705	565	96	29
区中央部	0	0	*	0	165	128	19	5
千代田区	0	0	0	0	27	28	*	0
中央区	0	0	0	0	61	39	5	*
港区	0	0	0	0	44	37	7	*
文京区	0	0	*	0	10	11	*	*
台東区	0	0	0	0	23	13	*	*
区南部	0	0	0	0	42	36	7	6
品川区	0	0	0	0	21	18	*	*
大田区	0	0	0	0	21	18	*	*
区西南部	0	0	0	0	110	88	11	6
目黒区	0	0	0	0	12	14	*	*
世田谷区	0	0	0	0	38	33	5	*
渋谷区	0	0	0	0	60	41	*	*
区西部	0	*	0	0	79	71	22	4
新宿区	0	0	0	0	39	42	*	4
中野区	0	*	0	0	16	12	*	0
杉並区	0	0	0	0	24	17	*	0
区西北部	*	*	*	0	83	69	9	*
豊島区	0	*	0	0	34	29	*	0
北区	0	*	0	0	13	10	*	0
板橋区	*	*	*	0	14	16	*	0
練馬区	*	0	0	0	22	14	*	*
区東北部	*	0	*	*	33	31	*	*
荒川区	0	0	0	0	5	6	0	0
足立区	0	0	0	0	15	13	*	*
葛飾区	*	0	*	*	13	12	*	0
区東部	*	*	0	0	46	32	6	*
墨田区	*	*	0	0	11	8	0	0
江東区	*	0	0	0	24	12	*	*
江戸川区	0	0	0	0	11	12	*	*

※「*」印は秘匿マーク。原則 1-3 の施設数の場合を示すが、都道府県や二次医療圏等の総数から市町村の施設数を特定可能な場合は、1-3 以外の施設数でも秘匿マークがある。

資料：厚生労働省「医療施設調査」平成 29 年 10 月 1 日現在

圏域名	病院				一般診療所			
	開設	廃止	休止	再開	開設	廃止	休止	再開
西多摩	0	0	0	0	10	14	*	0
青梅市	0	0	0	0	4	7	*	0
福生市	0	0	0	0	0	0	0	0
羽村市	0	0	0	0	0	*	0	0
あきる野市	0	0	0	0	*	*	0	0
瑞穂町	0	0	0	0	*	*	*	0
日の出町	0	0	0	0	*	0	0	0
檜原村	0	0	0	0	*	*	0	0
奥多摩町	0	0	0	0	*	0	0	0
南多摩	*	*	0	0	50	34	10	*
八王子市	*	*	0	0	5	*	4	*
町田市	0	0	0	0	23	*	*	*
日野市	*	0	0	0	7	*	*	0
多摩市	0	0	0	0	9	*	*	0
稲城市	0	0	0	0	6	*	*	0
北多摩西部	*	0	*	0	16	10	*	*
立川市	*	0	0	0	6	5	*	0
昭島市	0	0	*	0	5	*	0	*
国分寺市	0	0	0	0	*	*	0	0
国立市	0	0	0	0	*	*	*	0
東大和市	0	0	0	0	*	*	0	0
武蔵村山市	0	0	0	0	0	0	0	0
北多摩南部	0	0	*	0	49	42	*	0
武蔵野市	0	0	*	0	10	8	*	0
三鷹市	0	0	*	0	7	10	0	0
府中市	0	0	0	0	14	10	*	0
調布市	0	0	0	0	9	10	0	0
小金井市	0	0	0	0	5	*	0	0
狛江市	0	0	0	0	4	*	0	0

圏域名	病院				一般診療所			
	開設	廃止	休止	再開	開設	廃止	休止	再開
北多摩北部	*	*	0	0	22	9	*	*
小平市	*	*	0	0	*	*	0	0
東村山市	*	*	0	0	*	*	*	*
清瀬市	0	*	0	0	*	*	*	0
東久留米市	0	0	0	0	*	*	0	0
西東京市	0	0	0	0	*	*	*	0
島しょ	0	0	0	0	0	*	0	0
大島町	0	0	0	0	0	*	0	0
利島村	0	0	0	0	0	0	0	0
新島村	0	0	0	0	0	0	0	0
神津島村	0	0	0	0	0	0	0	0
三宅村	0	0	0	0	0	0	0	0
御蔵島村	0	0	0	0	0	0	0	0
八丈町	0	0	0	0	0	0	0	0
青ヶ島村	0	0	0	0	0	0	0	0
小笠原村	0	0	0	0	0	0	0	0

力 外来施設数（時間外等外来・往診実施・在宅患者訪問診療実施）

（回/月）

圏域名	病院				一般診療所			
	外来施設数	時間外等外来	往診実施	在宅患者 訪問診療実施	外来施設数	時間外等外来	往診実施	在宅患者 訪問診療実施
全国	8,277	6,489	1,936	3,003	79,985	34,523	21,317	21,507
東京都	620	455	120	155	10,365	4,062	187,662	1,924
区中央部	43	35	6	6	1,455	396	15,182	179
区南部	42	31	7	9	852	365	15,747	171
区西南部	49	38	8	11	1,386	584	30,595	271
区西部	43	33	10	10	1,080	418	16,732	223
区西北部	94	70	20	23	1,373	560	26,373	292
区東北部	88	65	16	26	824	346	27,320	176
区東部	49	42	6	11	893	392	12,295	160
西多摩	29	*	7	8	170	78	1,717	35
南多摩	75	44	18	25	800	311	19,119	134
北多摩西部	*	21	4	6	408	153	6,618	66
北多摩南部	42	30	11	9	714	294	9,475	125
北多摩北部	40	29	6	12	395	154	6,347	87
島しょ	*	*	0	0	13	11	143	5

（※）データ定義については、『第1部第3章「4 圏域ごとの状況」におけるデータ定義・出典』参照

キ 外来患者延数（時間外等外来・往診実施・在宅患者訪問診療実施）

（月平均施設数）

圏域名	病院				一般診療所			
	外来患者延数	時間外等外来	往診実施	在宅患者 訪問診療実施	外来患者延数	時間外等外来	往診実施	在宅患者 訪問診療実施
全国	31,557,269	829,374	13,614	167,314	97,118,207	985,287	21,317	21,507
東京都	3,189,632	78,521	1,572	15,976	11,184,349	125,618	2,090	1,924
区中央部	597,047	8,436	87	572	1,254,161	8,456	179	179
区南部	255,161	5,138	104	1,318	881,687	9,846	211	171
区西南部	277,662	8,277	134	1,058	1,285,880	16,734	317	271
区西部	360,070	7,352	102	942	1,019,398	10,546	245	223
区西北部	403,240	11,155	438	2,501	1,445,819	16,620	304	292
区東北部	243,802	6,280	97	4,064	1,102,569	13,853	187	176
区東部	262,424	6,686	18	539	1,129,749	18,175	166	160
西多摩	68,355	2,586	41	545	247,813	2,898	42	35
南多摩	239,278	5,959	218	1,833	1,029,241	9,584	137	134
北多摩西部	108,117	4,350	83	811	526,692	4,946	74	66
北多摩南部	223,562	8,027	124	479	774,056	8,191	146	125
北多摩北部	146,811	4,070	127	1,314	476,237	5,319	76	87
島しょ	4,102	204	0	0	11,047	449	8	5

（※）データ定義については、『第1部第3章「4 圏域ごとの状況」におけるデータ定義・出典』参照

ク 東京都における救急医療体制 (平成31年4月1日現在)

平成31年4月1日現在

二次保健医療圏	区名	人口(人)	地区医師会名	初期(所)							二次(所)		三次		その他	
				休日夜間急患センター等							歯科	東京都指定二次救急医療機関数	救命救急センター(所・床)	こども救命センター		
				在宅当番医	休日昼間	休日深夜	休日昼間	休日深夜	土曜深夜	平日深夜						名称
区中央部	千代田区	64,584	千代田区・神田	2*		1	1	1	1	千代田区休日急患診療所 ちよだこども救急室(日本大学病院) (*年末年始のみ在宅当番医を要)	1		日本医科大学付属病院 (高度救命救急センター)			
	中央区	163,752	中央区・日本橋			3	2	2	1	中央区休日急患診療所 京橋休日急患診療所 日本橋休日急患診療所 小児総合医療センター(聖路加国際病院)	2		60床 日本大学病院 20床 聖路加国際病院		○区東ブ ロック(区中 央部・区東 部)	
	港区	258,696	港区	2	1				1	みなと子ども救急診療室(愛育病院) (祝祭日・年末年始除く)	1	隔週 で2	20床 東京都済生会中央病院 30床		東京大学医 学部附属病 院	
	文京区	223,079	文京区・小石川	4	2						2		東京医科歯科大学医学部 附属病院 30床			
	台東区	200,003	下谷・浅草	2	2	1	1	1	1	台東区準夜間・休日こどもクリニック(永寿総合病 院)	1		東京大学医学部附属病 院 20床			
	小計	910,114			8	5	5	4	3	4		8	4	19	6所 180床	
区南部	品川区	396,996	品川区・荏原	1		2	2	2	1	荏原医師会休日診療所 品川区医師会休日診療所 品川区こども夜間救急室(昭和大学病院)	2		東邦大学医療センター 大森病院 20床			
	大田区	732,618	大森・田園調布・蒲田			3	3	2	1	大森医師会診療所 田園調布医師会診療所 蒲田医師会診療所 大田区子ども平日夜間救急室 (東邦大学医療センター大森病院)	2		昭和大学病院 20床			
	小計	1,129,614		1	0	5	5	4	2		7	2	19	2所 40床		
区西南部	目黒区	280,241	目黒区			2	1	1	1	鷹番休日診療所 中目黒休日診療所 八雲あいアイ館診療所(*11月~2月及び年末年始 のみ要診) めぐろ子どもオーブンクリニック	1		都立広尾病院 29床			
	世田谷区	912,095	世田谷区・玉川	9		2	4	4	2	世田谷区医師会付属診療所 (世田谷区立保健センター) 世田谷区医師会付属鳥山診療所 玉川医師会診療所 世田谷区医師会付属子ども初期救急診療所	1	2	24 国立病院機構東京医療 センター 30床		○区西南ブ ロック(区南 部・区西南 部・区西 部)	
	渋谷区	228,070	渋谷区			1	2	2	1	渋谷区区民健康センター-桜丘 しぶやこども救急室(日本赤十字社医療センター)	1	1	日本赤十字社医療セン ター 33床		国立成育医 療研究セン ター	
	小計	1,420,406		9	0	5	7	7	4		9	2	4	24	3所 92床	
区西部	新宿区	346,425	新宿区			1	1	2	1	新宿区医師会区民健康センター しんじゅく平日・土曜日夜間こども診療室(国立研 究開発法人国立国際医療研究センター病院)	2		東京女子医科大学病院 30床 独立行政法人国立国際 医療研究センター病院 32床			
	中野区	332,957	中野区	6		1	1	1	2	東京医療生活協同組合新渡戸記念中野総合病院 医療法人財団健真会総合東京病院	2		24 東京医科大学病院 20床			
	杉並区	571,512	杉並区	4		3	1	3	3	杉並区休日等夜間急患診療所 医療法人財団アドベント会東京衛生病院 立正佼成会附属佼成病院	1					
	小計	1,250,894		10	0	4	3	6	6		7	1	4	24	3所 82床	
区西北部	豊島区	289,573	豊島区			2	1	1	1	豊島区池袋休日診療所 豊島区長崎休日診療所 豊島(平日準夜間)こども救急(都立大塚病院)	1		帝京大学医学部附属 病院(高度救命救急セ ンター) 30床			
	北区	352,289	北区			1	1	1	1	北区休日診療所 北区子ども夜間救急事業(東京北医療センター)	2		30 日本大学医学部附属板 橋病院 22床			
	板橋区	568,721	板橋区	8	8				1	板橋区平日夜間応急こどもクリニック	1					
	練馬区	734,689	練馬区	5		2	3	3	1	練馬休日急患診療所(*1) 石神井休日急患診療所 練馬区夜間救急こどもクリニック(*1と同施設)	1	2			○区北ブ ロック(区西 北部・区東 北部)	
	小計	1,945,272		13	8	5	5	5	4		8	5	2	30	2所 62床	
区東北部	荒川区	216,063	荒川区	4	2	1	1	1	1	荒川区医師会こどもクリニック	1		東京女子医科大学東医 療センター 20床		日本大学医 学部附属板 橋病院	
	足立区	689,242	足立区			4	2		1	足立区医師会館休日急患診療所(*2) 竹の塚休日急患診療所 東部休日急患診療所 江北休日急患診療所 平日夜間小児初期救急診療(*2と同施設)	1					
	葛飾区	463,099	葛飾区	4		2	2	2	1	立石休日急患診療所(*3) 金町休日急患診療所 平日夜間こどもクリニック(*3と同施設)	2					
	小計	1,368,404		8	2	7	5	3	3		7	1	3	29	1所 20床	
区東部	墨田区	272,861	すみだ			1	1		1	墨田区休日急患診療所 すみだ平日夜間救急こどもクリニック(同愛記念病 院)	1		都立墨東病院 (高度救命救急セン ター) 24床		○区東ブ ロック(区中 央部・区東 部)	
	江東区	519,259	江東区			2	2	2	1	江東区医師会館内休日急患診療所(*4) 江東区総合区民センター内休日急患診療所 江東区平日夜間こどもクリニック(*4と同施設)	2		27 東京大学医学部附属病 院			
	江戸川区	697,801	江戸川区	5		1	1	1	1	江戸川区医師会夜間・休日急患診療所	1					
	小計	1,489,921		5	0	4	4	3	3		5	1	3	27	1所 24床	
区部計	9,514,625			54	15	35	33	31	28		51	16	22	172	18所 490床	3所

(備考) (1) 休日夜間急患センターの「準夜」は、おおむね17時から22時までをいう。
 (2) 二次救急医療機関の名称等は、都においては、「救急病院等を定める省令」に基づき救急病院等の告示をもって、医療計画における記載に代える。
 (3) こども救命センターのうち、国立成育医療研究センター及び都立小児総合医療センターは、「小児救命救急センター」を兼ねる。
 (資料) 人口は、都総務局「住民基本台帳による世帯と人口」(平成31年4月1日現在)による。

二次保健医療圏	市町村名	人口(人)	地区医師会名	初期(所)										二次(所)		三次		その他
				在宅当番医		休日夜間急患センター等						歯科		東京都指定二次救急医療機関数	救命救急センター(所・床)	こども救命センター		
				休日昼間	休日深夜	休日昼間	休日深夜	土曜深夜	平日深夜	名称	固定	輪番						
西多摩	青梅市	133,574	西多摩			1	1	1	1	青梅休日診療所	1	3	青梅市立総合病院 30床	7	<全般的な対応事業> ○休日診療事業(初期) 耳鼻咽喉科6所 眼科 1~4所 ○休日診療事業(二次) 耳鼻咽喉科2所 眼科 1所			
	あきる野市	80,731		1	1													
	福生市	57,975				1				福生市休日急患診療所(*第2~4日曜のみ実施)								
	羽村市	55,565		1			1	1	1	羽村市平日夜間急患センター(*第1・5日曜のみ実施)								
	瑞穂町	33,031		1*	1*					(*祝日のみ在宅当番医を実施)								
	福生市・羽村市・瑞穂町(3市町共同)								1*	公立福生病院(小児のみ)(*水・木のみ実施)								
	日の出町	16,705		1*						(*祝日及び12月31日のみ在宅当番医を実施)								
	檜原村	2,194																
奥多摩町	5,142			1	1				奥多摩町国民健康保険奥多摩病院									
あきる野市・日の出町・瑞穂町(3市町共同)							1	公立阿佐留医療センター(小児のみ)(*月・火のみ実施)										
計	384,917			2	1	3	3	2	4		5	1	3	7	1所 30床			
南多摩	町田市	428,706	町田市	3		1	1	1	1	町田市医師会休日・深夜急患こどもクリニック	1		20	東京医科大学八王子医療センター 40床 日本医科大学多摩永山病院 19床	○特殊救急事業 心臓循環器(CCU) 10~11所(二次) 熱傷1~2所(二次) 精神科2所(二次) 4所(三次)			
	八王子市	561,407	八王子市	5			1	1	1	八王子市夜間救急診療所	1							
	日野市	185,530	日野市	2			1	1	1*	日野市休日深夜診療所 日野市平日深夜こども応急診療所(*水・木・金のみ実施)	1							
	多摩市	148,691	多摩市	1			1	1	1	多摩市こども深夜診療所	1							
	稲城市	90,935	稲城市	1														
計	1,415,269			12	0	1	4	4	4		5	4	0	20	2所 59床			
北多摩西部	立川市	183,923	立川市			1	1		1	立川市休日急患診療所 立川市・立川病院こども救急室(共済立川病院)	1		11	国立病院機構災害医療センター 34床	○多摩ブロック(西多摩・南多摩・北多摩西部・北多摩南部・北多摩北部) 都立小児総合医療センター			
	昭島市	113,360		2	1						1							
	国分寺市	124,312		2	2						1							
	国立市	75,984	北多摩			1	1			休日診療センター	1							
	東大和市	85,337				1				東大和市休日急患診療所	1							
	武蔵村山市	72,433				1	1			武蔵村山市保健相談センター	1							
計	655,349			4	3	4	3	0	1		5	2	4	11	1所 34床			
北多摩南部	武蔵野市	146,645	武蔵野市	3	1						1		16	杏林大学医学部付属病院(高度救命救急センター) 30床 武蔵野赤十字病院 30床 都立多摩総合医療センター 20床				
	武蔵野市・小金井市(2市共)				1	1	1	1	武蔵野赤十字病院(小児のみ)									
	三鷹市	187,571	三鷹市			1	1		1	三鷹市休日診療所 三鷹市休日深夜診療所 三鷹市小児初期救急平日夜間診療所(こども救急みたか) (いずれも三鷹市医師会館内)	1							
	府中市	259,573	府中市			1	1	1	1	府中市保健センター	1							
	調布市	235,805	調布市	3			1	1		調布市休日夜間急患診療所	1							
	小金井市	121,629	北多摩	4	1						1							
	狛江市	82,900				1				狛江市休日急患診療所	1							
	狛江市・調布市(2市共同)								1	狛江・調布小児初期救急平日夜間診療室(東京慈恵会医科大学附属第三病院)								
計	1,034,123			10	2	4	4	3	4		6	3	3	16	3所 80床			
北多摩北部	小平市	193,588	北多摩			1	1	1	1	小平市医師会応急診療所	1		13	公立昭和病院 28床				
	東村山市	150,748				1	1			東村山市休日急患診療所 緑風荘病院	1							
	西東京市	203,222	西東京市	2	1	1	1	1		西東京市休日診療所	1							
	清瀬市	74,714	北多摩	1	2						1							
	東久留米市	116,719	東久留米	1*	1	1*				東久留米市休日急患診療所(*在宅当番と休日急患診療所との併用で1か所)	1							
	東村山市・西東京市・清瀬市・東久留米市(4市町共同)								2	北多摩北部地域平日夜間小児救急医療事業(多摩北部医療センター、佐々総合病院)								
計	738,091			4	4	4	3	1	3		9	2	3	13	1所 28床			
多摩地区計	4,228,649			32	10	16	17	10	16		30	12	13	67	8所 231床 1所			
島しょ	大島町	7,500											2		*島しょ医療圏の初期救急は施設固定だが、休日夜間急患センターではないため、便宜上在宅当番医に含めることとする。			
	利島村	309		1	1													
	新島村	2,693		2	2													
	神津島村	1,874		1	1													
	三宅村	2,386		1	1													
	御蔵島村	314		1	1													
	八丈町	7,277																
	青ヶ島村	148		1	1													
	小笠原村	2,615		2	2													
島しょ計	25,116			9	9	0	0	0	0		0	0	0	2				
都合計	13,788,390			95	34	51	50	41	42		81	28	35	241	26所 721床 4所			

(3) 医療機器の状況

圏域名	調整人口あたり台数					医療機器稼働率（機器1台あたり件数）									
						病院					一般診療所				
	CT	MR I	PET	マンモグラフィ	放射線治療（体外照射）	CT	MR I	PET	マンモグラフィ	放射線治療（体外照射）	CT	MR I	PET	マンモグラフィ	放射線治療（体外照射）
全国	11.1	5.5	0.46	3.4	0.91	2,437	1,890	794	482	20	662	1,945	1,019	625	23
東京都	9.2	4.8	0.49	3.5	1.43	3,074	2,462	995	645	27	947	2,426	1,147	563	23
区中央部	26.0	16.6	3.09	12.3	12.73	4,784	2,860	1,025	1,208	38	713	2,366	1,399	361	23
区南部	8.4	4.6	0.21	3.0	0.94	3,350	2,542	778	696	17	629	1,315	-	342	-
区西南部	8.7	5.3	0.26	3.6	0.88	2,845	2,465	739	523	63	831	2,051	-	899	-
区西部	9.6	5.6	0.98	5.2	1.39	3,543	2,680	987	710	20	1,179	2,853	883	306	-
区西北部	7.6	3.4	0.30	2.5	0.66	2,769	2,451	707	403	15	1,065	2,255	1,171	877	-
区東北部	9.9	4.4	0.08	1.9	0.16	1,990	1,734	1,210	375	0	977	2,282	-	2,726	*
区東部	6.9	3.6	0.55	2.2	0.80	3,461	2,292	1,778	1,150	12	1,317	2,302	0	376	*
西多摩	8.8	2.0	0.49	2.4	0.74	1,928	2,065	332	365	*	361	-	-	20	-
南多摩	7.0	3.5	0.07	2.2	0.88	2,620	2,739	1,189	454	17	1,370	2,947	-	461	23
北多摩西部	7.9	4.4	0.66	3.3	0.66	2,362	1,633	943	444	*	1,454	3,772	-	870	-
北多摩南部	8.1	3.3	0.00	2.6	0.68	3,388	2,777	-	599	21	948	3,013	-	634	-
北多摩北部	6.9	3.1	0.29	2.2	0.29	2,763	2,300	645	276	41	927	2,231	-	586	-
島しょ	22.7	3.4	0.00	0.0	0.00	1,839	-	-	-	-	516	915	-	-	-

※表記の「-」は台数がない場合、「0」は台数があっても検査件数がない場合。「*」はデータ秘匿マーク。

(定義)

・医療機器稼働率 = 検査数 ÷ 機器台数

(※) その他のデータ定義については、『第1部第3章「4 圏域ごとの状況」におけるデータ定義・出典』を参照

4 東京都保健医療計画概要

(1) 東京都保健医療計画（平成30年3月改定）の概要

東京都保健医療計画（平成30年3月改定）

計画期間

平成30年度から平成35年度までの6年間（計画期間中であっても必要に応じて見直し。）

東京都保健医療計画とは

医療法第30条の4に基づく「医療計画」を含む、東京都の保健医療施策の方向性を明らかにする基本的かつ総合的な計画

都の保健医療を取り巻く状況

年齢3区分別人口の推移と将来人口推計（東京都）

主要死因別死亡率の年次推移（東京都）

医療施設に従事する医師数（東京都）

東京の将来の医療～グランドデザイン～

＜4つの基本目標＞

- I 高度医療・先進的な医療提供体制の将来にわたる進展
- II 東京の特性を生かした切れ目のない医療連携システムの構築
- III 地域包括ケアシステムにおける治し、支える医療の充実
- IV 安心して暮らせる東京を築く人材の確保・育成

超高齢者社会を迎え、医療・介護サービスの需要が増大しても、質の高いサービスを提供

少子化が進む中にあっても、安心して子供を産み育てることができる環境づくり

医療・介護人材が、出産や育児、定年退職等のライフステージに応じて働き続けられる環境づくり

誰もが質の高い医療を受けられ、安心して暮らせる「東京」

計 画 の 内 容 ①

第1部 保健医療福祉施策の充実に向けて

第1章 計画の考え方

- 第2章 保健医療の変遷
- 第3章 東京の保健医療をめぐる現状
- 第4章 東京の将来の医療（地域医療構想）
- 第5章 保健医療圏と基準病床数
- 第6章 計画の推進体制

第2部 計画の進め方

第1章 健康づくりと保健医療体制の充実

第1節 都民の視点に立った医療情報

第2節 保健医療を担う人材の確保と資質の向上

第3節 生涯を通じた健康づくりの推進

- 1 生活習慣の改善（栄養・食生活、身体活動・運動、喫煙等）
 - 未成年者の喫煙防止、受動喫煙防止対策、健康的な食生活に対する普及啓発
- 2 母子保健・子供家庭福祉
- 3 青少年期の対策
- 4 フレイル・ロコモティブシンドロームの予防
 - 望ましい生活習慣の実践に関する普及啓発
 - 住民主体の通いの場づくりを推進
- 5 慢性閉塞性肺疾患（COPD）の予防
 - COPDに関する正しい知識の普及
- 6 こころの健康づくり
- 7 自殺対策の取組

第4節 切れ目のない保健医療体制の推進

- 1 がん
 - 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
 - 患者本人の意向を尊重し、トータルケアの視点を持ったがん医療の推進
- 2 脳卒中
 - 脳卒中を予防する生活習慣や再発予防及び疾患特性等に関する都民・患者への理解促進
 - 急性期から在宅療養に至るまで一貫したリハビリテーションの提供
 - 地域における医療・介護サービスの連携体制の充実
- 3 心血管疾患
 - 心血管疾患を予防する生活習慣に関する都民への理解促進
 - 東京都CCUネットワークを活用し、速やかに専門的な医療につながる体制の確保
 - 早期退院の促進から重症化予防・再発予防までの継続的な支援
- 4 糖尿病
 - 糖尿病・メタボリックシンドロームの予防に関する都民への理解促進
 - 登録医療機関制度を活用した地域で実効性ある糖尿医療連携体制の構築
- 5 精神疾患
 - 精神科や一般診療科に加え、相談支援機関等の関係機関との連携体制を構築し、「日常診療体制」を強化
 - 身近な地域で症状に応じた適切な医療を受けられるよう「精神科救急医療体制」を整備
 - 精神科病院から地域への移行及び定着の取組の推進と「地域生活支援体制」の充実
- 6 認知症
 - 認知症の人が容態に応じて適切な医療・介護・生活支援等を受けられる体制の構築
- 7 救急医療
 - 保健・医療・介護関係者の連携の下、高齢者が迅速・適切に救急医療を受けられる体制の確保
 - 救急相談体制の充実を図るとともに、救急車の適正利用を推進し、搬送時間を短縮

計 画 の 内 容 ②

- 8 **災害医療**
 - 地域の実情を踏まえて災害拠点病院等を整備し、医療機関の受入体制を充実
 - 災害時に円滑な医療救護活動を行う区市町村の体制強化への支援
 - 災害医療派遣チーム「東京DMAT」の体制強化
- 9 **へき地医療**
 - 医療従事者の確保やへき地医療の普及・啓発活動の支援
 - へき地勤務医師の診療活動や診療施設・設備等の診療基盤の整備への支援
- 10 **周産期医療**
 - リスクに応じた妊産婦・新生児へのケアの強化
 - 母体救命が必要なハイリスク妊産婦への対応の強化
 - NICU等長期入院児に対する在宅移行支援の充実強化
- 11 **小児医療**
 - こども救命センターにおける迅速かつ適切な救命処置から円滑な転退院患者・家族への支援
 - 小児医療に関する普及啓発・相談支援事業の推進
 - 小児医療を担う人材の確保や、小児等在宅医療の提供体制の整備
- 12 **在宅療養**
 - 入院早期から、病院、地域の保健・医療・福祉関係者と連携した退院支援の取組の推進
 - 在宅療養に関わる人材の育成・確保に向けた取組の推進
- 13 **リハビリテーション医療**
- 14 **外国人患者への医療**
 - 外国人患者受入れ医療機関の整備
 - 外国人向け医療情報等の効果的な提供
 - 外国人患者が症状に応じて安心して受診等ができる仕組みの構築

- 第7節 医療安全の確保等
- 第8節 医療費適正化

第2章 高齢者及び障害者施策の充実

- 第1節 高齢者保健福祉施策
- 第2節 障害者施策

第3章 健康危機管理体制の充実

- 第1節 健康危機管理の推進
- 第2節 感染症対策
- 第3節 医薬品等の安全確保
- 第4節 食品の安全確保
- 第5節 アレルギ―疾患対策
- 第6節 環境保健対策
- 第7節 生活衛生対策
- 第8節 動物愛護と管理

第4章 計画の推進主体の役割

- 第1節 行政の果たすべき役割
 - 1 区市町村・東京都・国の役割
 - 2 東京都の保健所・研究機関の役割
- 第2節 医療提供施設の果たすべき役割等
 - 1 医療機能の分化・連携の方向性
 - 2 果たすべき役割
- 第3節 保険者の果たすべき役割
- 第4節 都民の果たすべき役割

- 第5節 歯科保健医療
- 第6節 難病患者等支援及び血液・臓器移植対策
 - 1 難病患者支援対策
 - 2 原爆被爆者援護対策
 - 3 ウイルス肝炎対策
 - 4 血液の確保・血液製剤の適正使用対策・臓器移植対策

地域医療構想策定の背景

- 平成37年(2025年)に向けて、少子高齢化がさらに進展し、医療需要の増加が予測されている。
- 医療需要の増加に対応し、患者の症状や状態に応じた効率的で質の高い医療提供体制を確保し続けるため、地域医療構想を策定
- 地域にふさわしい病床の機能分化及び連携を推進していく。

第1章 地域医療構想とは

- 東京都地域医療構想は、都民、行政、医療機関、保険者など、医療・介護・福祉等に関わる全ての人が協力し、将来にわたり東京都の医療提供体制を維持・発展させ、「誰もが質の高い医療を受けられ、安心して暮らせる『東京』」を実現するための方針

< 記載事項 >

- 医療法に定められた記載事項は以下の2点

1 構想区域ごとに厚生労働省令で定める計算式により算定された

- ① 病床の機能区分※ごとの将来の病床数の必要量
- ② 将来の居宅等における医療の必要量

※病床の機能区分

高度急性期機能	急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能
急性期機能	急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能
回復期機能	急性期を経過した患者への在宅復帰に向けて医療や、リハビリテーションを提供する機能
慢性期機能	長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能

2 地域医療構想の達成に向けた病床の機能の分化及び連携の推進に関する事項

< 性格 >

- 地域医療構想は、医療法に定める「医療計画」に位置付けるもの
- 現行の「東京都保健医療計画(平成25年3月改定)」に追加し、平成30年に改定する次期「東京都保健医療計画」と一体化

< 策定プロセス >

- 策定にあたっては、東京都保健医療計画推進協議会の下に策定部会を設置するとともに、区市町村及び保険者協議会との意見交換や、医療機関、医療関係団体、区市町村、保険者等から成る「意見聴取の場」を通じて、地域の関係者の声を十分に反映

第2章 東京の現状と平成37年(2025年)の姿

P.9~42

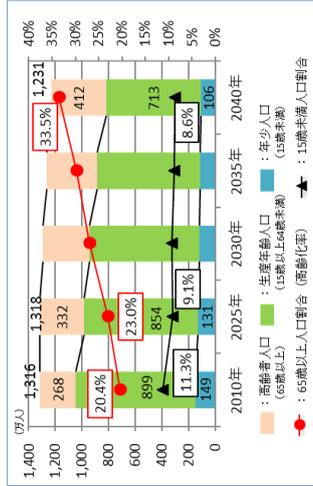
< 東京の特性 >

- ① 高度医療提供施設が集積
- ② 医療人材養成施設が集積
- ③ 中小病院や民間病院が多い
- ④ 発達した交通網
- ⑤ 人口密度が高い
- ⑥ 昼夜間人口比率が高い
- ⑦ 高齢者人口の急激な増加
- ⑧ 高齢者単独世帯が多い

東京の地域特性や、疾患の特徴に応じた患者の受療動向が見られる

< 将来推計 >

- 高齢者人口の増加が予測され、特に、75歳以上の後期高齢者の増加が著しく、医療需要の増加が見込まれる。
- 都民の受療動向や他県との患者の流入の状況が、今後も続くとの予測の下、平成37年(2025年)の病床数の必要量等を推計



平成37年(2025年)の病床数の必要量等

東京都	急性期機能 (床)				回復期機能 (床)		慢性期機能 (床)		在宅医療等 (人/日)	
	高度急性期機能	急性期機能	回復期機能	慢性期機能	計	在宅医療等	計	在宅医療等	計	
東京都	15,888	42,275	34,828	20,973	113,764	197,277	143,429			
区中央部	3,331	6,682	3,848	608	14,469	11,864	9,055			
区西部	1,349	3,564	2,730	927	8,570	17,700	13,728			
区西南部	1,492	3,710	3,080	1,701	9,983	24,344	19,273			
区西部	2,056	4,982	3,944	1,134	12,116	21,932	16,490			
区西北部	1,845	5,513	4,879	3,147	15,384	28,844	20,956			
区東北部	837	3,162	3,370	2,347	9,716	19,227	14,266			
区東部	1,088	3,633	2,739	957	8,417	15,672	11,522			
区多摩	275	967	1,031	1,475	3,748	4,120	1,787			
区多摩西部	995	3,290	3,067	4,391	11,743	20,047	13,661			
区多摩東部	595	1,787	1,453	1,001	4,836	8,178	5,226			
区多摩南部	1,429	3,087	2,637	1,551	8,704	15,069	10,695			
区多摩北部	596	1,877	1,830	1,734	6,037	9,975	6,584			
島しょ	0	21	20	0	41	305	186			

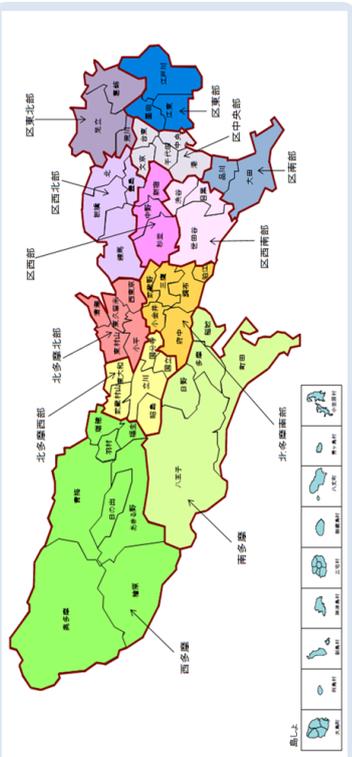
- 平成37年(2025年)の病床数の必要量等は、平成25年(2013年)の患者の受療動向を基に推計しているなど、推計値であり、今後、様々な要因により変化する可能性がある。
- 病床の整備は、従来通り基準病床数制度により実施し、地域に必要な医療の確保を図る。

第3章 構想区域

P.43～180

＜構想区域＞

○ 東京都における構想区域は、以下の13区域（「病床整備区域」と呼称）



○ 構想区域は、必要な病床の整備を図るとともに、地域における病床の機能分化及び連携を推進するための単位

○ 構想区域ごとに、「地域医療構想調整会議」を設置し、地域医療構想の表現に向けて、地域に不足する医療機能の確保等について協議

＜調整会議＞

○ 構想区域ごとに、医療機関、医療関係団体、保険者、区市町村等によって構成する「地域医療構想調整会議」を設置するとともに、東京都保健医療計画推進協議会の下に、「地域医療構想調整部会（仮称）」の設置を検討

＜構想区域の状況＞

○ 13の構想区域ごとの状況について記載

- ① 2025年における4機能ごとの流入流出の状況
- ② 2010年から2040年までの人口・高齢化率の推移
- ③ 医療資源の状況等
- ④ 保健医療従事者数
- ⑤ 構想区域の特徴
- ⑥ 推計患者数
- ⑦ 平成37年（2025年）の病床数の必要量等
- ⑧ 「意見聴取の場」等の意見

＜事業推進区域＞

○ 医療連携の推進にあたっては、患者の受療動向や医療資源の分布状況に応じた「事業推進区域」を柔軟に運用

○ 高度急性期から在宅医療に至るまでの医療連携を強化するため、医療情報の共有を図っていく。

第4章 東京の将来の医療～グランドデザイン～

P.181～196

＜将来の医療の姿と4つの基本目標＞

○ 将来にわたって東京の医療提供体制を維持・発展させていくため、将来の東京の医療の姿を掲げる。

誰もが質の高い医療を受けられ、安心して暮らせる「東京」

4つの基本目標

I 高度医療・先進的な医療提供体制の将来にわたる進展
～大学病院等が集積する東京の「強み」を生かした、医療水準のさらなる向上～

II 東京の特性を生かした切れ目のない医療連携システムの構築
～高度急性期から在宅療養に至るまで、東京の医療資源を最大限活用した医療連携の推進～

III 地域包括ケアシステムにおける治し、支える医療の充実
～誰もが住み慣れた地域で生活を継続できるよう、地域全体で治し、支える「地域完結型」医療の確立～

IV 安心して暮らせる東京を築く人材の確保・育成
～医療水準の高度化に資する人材や高齢社会を支える人材が活躍する社会の実現～

＜あるべき医療提供体制の実現に向けた取組＞

○ 4つの基本目標の達成に向けた課題と取組の方向性を記載する。

<p>I 高度医療・先進的な医療提供体制の将来にわたる進展</p> <p>① 医療提供体制の充実 ② 情報提供の推進 ③ 医療機関間の連携強化 ④ キャリアアップ支援</p>	<p>II 東京の特性を生かした切れ目のない医療連携システムの構築</p> <p>① 救急医療の充実 ② 医療連携の強化 ③ 在宅移行支援の充実 ④ 災害時医療体制の強化</p>	<p>III 地域包括ケアシステムにおける治し、支える医療の充実</p> <p>① 予防・健康づくり ② かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師の普及 ③ 在宅療養生活の支援 ④ 看取りまでの支援</p>	<p>IV 安心して暮らせる東京を築く人材の確保・育成</p> <p>① 高度医療・先進的な医療を担う人材の確保・育成 ② 地域医療を担う人材の確保・育成 ③ 在宅療養を支える人材の確保・育成 ④ ライフステージに応じた勤務環境の実現</p>
--	--	--	--

第5章 果たすべき役割と東京都保健医療計画の取組状況

P.197～224

＜果たすべき役割＞

○ 構想の策定に伴い生じた、行政・医療提供施設・保険者・都民それぞれの役割を記載

＜東京都保健医療計画の取組状況＞

○ 現行の東京都保健医療計画策定後に開始した主な取組について、課題をグランドデザインの4つの基本目標と対応させて記載（例 医療情報共有化の推進、外国人患者等への医療提供体制整備等）